

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場会社名 本多通信工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6826 URL <https://www.htk-jp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐谷 紳一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 水野 修 TEL 03-6853-5800
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 2019年10月31日(木)に当社ホームページに掲載します。
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 2019年10月31日:機関投資家、アナリスト向け
 (翌11月1日に当社ホームページに動画を掲載します)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,546	△17.9	117	△80.2	95	△84.9	80	△76.3
2019年3月期第2四半期	9,189	△4.4	591	△43.2	638	△42.4	338	△52.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 37百万円 (△86.7%) 2019年3月期第2四半期 285百万円 (△65.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	3.46	-
2019年3月期第2四半期	14.15	14.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	14,940	11,351	76.0	493.00
2019年3月期	15,933	12,040	75.6	511.84

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 11,349百万円 2019年3月期 12,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	20.00	20.00
2020年3月期	-	0.00	-	-	-
2020年3月期(予想)	-	-	-	21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	△12.0	450	△60.6	400	△66.2	250	△67.3	10.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	25,006,200株	2019年3月期	25,006,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,984,302株	2019年3月期	1,485,302株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	23,182,584株	2019年3月期2Q	23,919,203株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

10月31日に機関投資家、アナリスト向け決算説明会を開催します。また、説明会の動画を翌11月1日に当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当期の概況

現在取組中の「中期計画GC20(2015年度～2022年度)」では、グループ企業理念「Value by Connecting つなぐ喜び、創る感動」と持続性を重視した「SDGs/ESG経営」のもと、事業戦略「Segments No. 1 戦略の深耕」およびプラットフォーム戦略「コンパクト経営の追求」により、

- a. 全てのステークホルダーから信頼と期待をいただき、持続的に成長できる“よい会社 (Good Company)”
- b. 売上高270億円、営業利益32億円の過去最高業績

を目指しています。

2019年度は、成長軌道に乗せ直す重要な転換点として、根本課題に対策を打ち、改革・革新に取り組む年として、諸活動に取り組んでいます。

上期の業績は、米中貿易摩擦および主要カーメーカの減産により、売上高は75億46百万円(前年同期比17.9%減)、営業利益は1億17百万円(同80.2%減)、経常利益は、95百万円(同84.9%減)、純利益は、80百万円(同76.3%減)と、大幅な減収減益となりました。

下期も貿易摩擦の出口が見えない状況が続きますが、CASEによって広がる車載分野を中心に増販が見込まれますので、四半期売上40億円、四半期営業利益4-5%の土台固めに取り組みます。ただ、急回復は望めませんので、下記の通り業績予想を下方修正いたします。

なお、土台固めに並行して推進中の再成長に向けた転換点づくりも着実に進捗していますので、中長期観点も勘案し、今年度の配当予想(21円)については変更をいたしません。詳細は決算補足説明資料をご覧ください。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は149億40百万円で、前期末比9億92百万円減少しました。これは主に配当の支払いによる現金及び預金の減少や、自己株買付けによる前渡金の減少によるものです。

(負債)

負債は35億89百万円で、前期末比3億3百万円減少しました。これは主に仕入債務の支払いや、借入金の返済によるものです。

(純資産)

純資産は113億51百万円で、前期末比6億89百万円減少しました。これは主に配当金の支払いによる利益剰余金の減少によるものです。

(営業活動によるキャッシュフロー)

営業活動の結果、得られた資金は6億46百万円(前年同期は9億71百万円)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上および売上債権の回収によるものです。

(投資活動によるキャッシュフロー)

投資活動の結果、使用した資金は3億84百万円(前年同期は3億41百万円)となりました。これは主に固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュフロー)

財務活動の結果、使用した資金は8億69百万円(前年同期は2億23百万円)となりました。これは主に配当金の支払いや自己株式取得による支出によるものです。

以上の結果、当第2四半期における現金及び現金同等物の残高は52億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億2百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

米中貿易摩擦や主要カーメーカの減産により大幅な減収減益となった上期に対して、下期はCASEによって広がる車載分野を中心に増販を見込んでいますが、急回復には至りませんので、通期の業績予想を売上高155億円、営業利益4億50百万円、経常利益4億円、当期純利益2億50百万円に修正します。なお、配当予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,958	5,255
受取手形及び売掛金	3,171	2,877
電子記録債権	642	646
商品及び製品	752	862
仕掛品	297	323
原材料及び貯蔵品	714	693
その他	570	181
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	12,105	10,839
固定資産		
有形固定資産	2,153	2,466
無形固定資産	513	475
投資その他の資産		
繰延税金資産	357	388
その他	807	774
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,160	1,159
固定資産合計	3,828	4,100
資産合計	15,933	14,940

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	846	825
電子記録債務	526	510
短期借入金	151	53
1年内返済予定の長期借入金	106	106
リース債務	80	75
未払金	407	378
未払法人税等	57	89
賞与引当金	356	407
役員賞与引当金	45	18
営業外電子記録債務	101	32
事業構造改革引当金	131	92
その他	259	232
流動負債合計	3,071	2,823
固定負債		
長期借入金	304	319
リース債務	55	37
退職給付に係る負債	389	381
事業構造改革引当金	41	—
その他	30	26
固定負債合計	820	765
負債合計	3,892	3,589
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,501	1,501
資本剰余金	1,534	1,537
利益剰余金	9,530	9,140
自己株式	△490	△751
株主資本合計	12,075	11,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	10
為替換算調整勘定	△36	△89
その他の包括利益累計額合計	△36	△79
新株予約権	1	1
純資産合計	12,040	11,351
負債純資産合計	15,933	14,940

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	9,189	7,546
売上原価	7,195	6,082
売上総利益	1,994	1,464
販売費及び一般管理費	1,402	1,347
営業利益	591	117
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	1
為替差益	21	—
その他	25	20
営業外収益合計	52	23
営業外費用		
支払利息	5	8
為替差損	—	32
その他	0	3
営業外費用合計	6	44
経常利益	638	95
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	173	—
特別利益合計	173	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	1
事業構造改革費用	255	—
特別損失合計	256	1
税金等調整前四半期純利益	555	94
法人税等	217	14
四半期純利益	338	80
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	338	80
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96	10
為替換算調整勘定	43	△52
その他の包括利益合計	△52	△42
四半期包括利益	285	37
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	285	37

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	555	94
減価償却費	191	213
事業構造改革費用	255	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5	51
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△32	△26
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△64	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10	△7
受取利息及び受取配当金	△4	△0
支払利息	5	8
投資有価証券売却損益 (△は益)	△173	—
固定資産除売却損益 (△は益)	1	0
売上債権の増減額 (△は増加)	565	273
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△23	△129
仕入債務の増減額 (△は減少)	△125	△26
未払金の増減額 (△は減少)	121	△48
その他	△66	338
小計	1,220	741
利息及び配当金の受取額	4	0
利息の支払額	△3	△8
法人税等の支払額	△250	△8
事業構造改革費用の支払額	—	△78
営業活動によるキャッシュ・フロー	971	646
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△147	△69
定期預金の払戻による収入	192	169
固定資産の取得による支出	△661	△485
固定資産の売却による収入	0	0
投資有価証券の取得による支出	△0	—
投資有価証券の売却による収入	295	—
その他	△20	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△341	△384
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	105	△94
長期借入れによる収入	102	72
長期借入金の返済による支出	△33	△40
自己株式の取得による支出	△0	△272
配当金の支払額	△429	△498
セール・アンド・リースバックによる収入	70	—
リース債務の返済による支出	△39	△35
その他	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△223	△869
現金及び現金同等物に係る換算差額	111	6
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	517	△602
現金及び現金同等物の期首残高	5,594	5,803
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,112	5,201

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。